

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇都宮校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		・適切なスペースで支援できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			・適切な人数である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		・仕切りがあり、活動しやすい環境になっている。 ・床にコンセント入口が突起しているが、マットをひいて対処している。 ・段差はないがホワイトボードの足などには注意が必要。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			・振り返りながら対応している。 ・職員全員が参画している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・保護者からご意見のあるものは、改善している。 ・評価を真摯に受け止め、業務改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・ホームページなどで情報公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		・評価を受け止め、業務改善につなげている。 ・発達センターの方に様子を見に来て頂き、助言を受けたことがある。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・定期的に発達研究所などの研修に参加している。 ・事例検討会に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・子どもと保護者のニーズに合わせて計画を作成している。 ・標準化されたアセスメントツールを使用し、支援につなげている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			・ツールを使用して支援へとつなげている。 ・標準化されたアセスメントツールを使用し、支援につなげている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・職員同士で相談しあって立案している。 ・職員間で話し合いをしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・支援者によって使う教材などが違うため、固定化していない。 ・他指導員の支援内容にも留意し、対応している。 ・利用者にとって必要な活動ができるように職員間で話し合っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		・休日などに応じて子どもの体調面などを考慮しながら支援している。 ・休日、長期休暇など子どもの苦手な部分を補助できるように支援している。 ・何が課題であるかを常に考えながら支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・現在はコロナなどで難しい状況であるが、なるべく組み合わせている。 ・対象児の計画は組み合わせで作成している。

					・集団の中でも活動できるように考えた計画を作成している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		・職員同士で必ず打ち合わせをしながら確認できている。 ・意見交換をし、より良い支援ができるように努めている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		・支援終了後以外でも話し合う機会があるため、その都度子どもの様子について情報共有している。 ・気になる点を相談したり、次回の支援について話し合っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		・記録は必ず取り、そこから次回支援へとつなげている。 ・日々、正しく記録をとり、次回の支援への進展につなげている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		・子どもや保護者からの話によって見直し、作成している。 ・見直しの必要性を感じれば話し合いをしている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5		・一つの活動だけではなく、様々な活動を行っている。 ・基本活動を意識し、支援をしている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	・参画することができている。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	3	・適切に行なっている。 ・保護者からの希望があった場合、行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	・現在、対象児がいない。 ・対象児が通所となった場合、連絡を取れるように対応する。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	・連携し、情報共有している。 ・保護者からの希望があった場合、行っている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	・連携を取れる体制になっている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		・発達センターへ研修を受けに行ったことがある。 ・発達センターと連携し、助言を受けている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	・現在は行っていない。 ・コロナがあさったら検討する。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	・現在はコロナで難しいが、これから参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・フィードバックの時間などを使い、状況や情報を共有しあっている。 ・家、学校での状況を聞いている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5		・必要な保護者に対して行っている。 ・要望があった際、支援中に行っている。 ・家でもできる対応など伝えている。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つ丁寧に説明している。 ・支援の内容についてできるだけ詳しく説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・フィードバック時などに相談を受けた時にその都度、助言や支援を行っている。 ・子育ての相談に乗り、助言している。 ・相談に応じ、職員間で共有することとしている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在はコロナで難しいが、今後も企画していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情があれば迅速に対応している。 ・苦情があった場合、真摯に受け止め丁寧に対応する。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にブログを作成し、月の行事予定などを発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・外部に持ち出さないことは勿論、注意して取り扱っている。 ・職員スペース以外での個人情報の取り扱いをしていない。 ・ファイルの名前が他の方に見えないように気を付けている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・配慮している。 ・意思の疎通、情報伝達の為職員全体で配慮している。 ・表情や行動からも読み取れないか注意して見ている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に周知している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、避難訓練を行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修を行っている。 ・虐待防止をするために対応を職員で話し合うようにしている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いを行い、保護者に確認を取って対応している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児がいる場合、適切な対応となるようにしている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット発生時にすぐに報告するよう対応している。 ・ヒヤリハット事例が発生した場合、職員全体に伝え、共有している。 ・気が付いたことは記録し、報告している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇都宮校

保護者等数（児童数）：16 回収数：15 割合：94%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		・パーティションを使い、スペースを確保している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3		・言語療育のできる先生がいたら嬉しい。 →関係機関を紹介したりする。 ・中高生の高い年齢の子に対する教育が可能か。知的に問題がない子へ対応。SST。 →要望の聞き取りを行い、可能な限り対応していく。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	7		・床に物を置かないなど対応していく。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	12	3		・発達センターの方に様子を見に来て頂き、助言を受けたことがある。 ・個性がほしいと感じることもある →一人一人に合わせた計画を作成する。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	13	2		・子どもにとって、今必要な支援を先生方全員で共有して下さり、内容を考えていて有難いです。 →それぞれが目標に応じて教材を考えている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	7	・基本的に活動は個別で行っている。 ・申し出があった場合は検討する。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1		・契約時行っているが、適宜対応している。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1		・毎回、支援内容を詳細に教えていただいている。 →フィードバック時に行っている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1		・主にフィードバック時に行っている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	11		・コロナが落ち着いたらママパパカフェをやってほしい。 ・今年はコロナの為、なかったですね。 ・コロナ禍で不可能。終了したら勉強会など参加したい。 →コロナが落ち着いたら行えるようにする。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	7		・苦情があった場合、真摯に受け止め、丁寧な対応をする。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			・適宜行っている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	4	1	・毎月2回ブログを更新し、行事予定など載せている。 ・評価表からの意見でどう改善したのか、前年度の評価を踏まえ今年度はどのように対策したのかわかりたい。（印刷したものが机の上に置かれている？） →教室に掲示しています。疑問に感じる事など、その都度ご意見いただけると有難いです。

非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	15			・個人情報の取り扱いを職員スペースで行い対応している。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2		・契約時に説明している。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	7	2	・毎月、避難訓練を行っている。 ・コロナ禍で利用者参加にはしていないので、落ち着いたら一緒に行う。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11	3	1	・気分が乗らず、行き渋りがある際も臨機応変に対応して下さるのが有難い。 →利用者全員が楽しく通えるように対応を工夫していく。 ・きらりに行く目的、目標を持っていない。塾に行くようになり勉強したいニーズを満たすところが見つかった。しかし、ソーシャルスキルを高める必要性は本人が理解できていない。 →お子様の成長に合わせて、活動内容の意味を説明していきます。 ・小集団で利用しているが、共通の話題が見つからない、何を話したらよいか、と戸惑いがある様子。 →関わり方の工夫をお子様と一緒に考えさせていただきます
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	1		・できれば回数を増やしたい。 →希望に沿う支援ができるように努めていく。 ・本人が利用しようと思うには時間がかかるかもしれませんが、助けてくれる人がいるのは安心材料です。よろしく願います。 →頼りにして下さっていること、有難いです。職員全員でお子様のより良い生活を目指して、支援させて頂く。 ・これまでの関わりで、子ども親も今があります。感謝しています。今後の利用の仕方を検討、、、つながりは切らずにいたいです。 →要望に応えられるように努めていく。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。